

令和元年東日本台風では、全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、片貝川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取組みを実施していくことで、甚大な被害を生じさせた昭和44年8月洪水と同規模の洪水による浸水被害の解消を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

- 片貝川水系では、県、市が一体となって以下の手順の「流域治水」を推進する。
 - 【短期】流下能力不足解消のため、片貝川、布施川の整備を実施する。
布施川ダムにおける事前放流等の基本協定の締結、体制構築・実施を行うことにより、洪水被害を軽減する。
 - 【中期】布施川の中陣橋の架替によるボトルネック部の解消する。
 - 【中長期】更に流域全体の安全度を向上させるため、河道掘削などの維持管理を実施する。
- あわせて越水、溢水の頻発箇所へは、必要に応じて、水位計や監視カメラを設置し、WEB上への配信追加・周知などを行うことにより、避難判断に役立てる。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	片貝川および布施川の整備（河床掘削、堤防整備、橋梁架替、頭首工改修等）	富山県			
	布施川ダムにおける事前放流の実施	富山県			
	砂防関係施設の整備	富山県			
	森林整備・治山対策	富山森林管理署 富山水源林整備事務所 富山県			
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組（防災指針策定など）	魚津市 黒部市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	洪水浸水想定区域図の作成、避難訓練への住民参加促進及び住民参加等	富山県 魚津市 黒部市 住民			
	水位計・監視カメラの活用	富山県			

【事業費(R5年度以降の残事業費)】

- 河川対策
全体事業費 26.5億円※
片貝川の整備等
- 砂防対策
砂防堰堤、擁壁工等

※県の河川整備計画の残事業費を記載

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進

(様式:取組事例)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	河川改修(堤防整備 護岸工)		
事業・施策の名称	河川改修(堤防整備 護岸工)		
実施場所	片貝川流域(黒谷地区)		

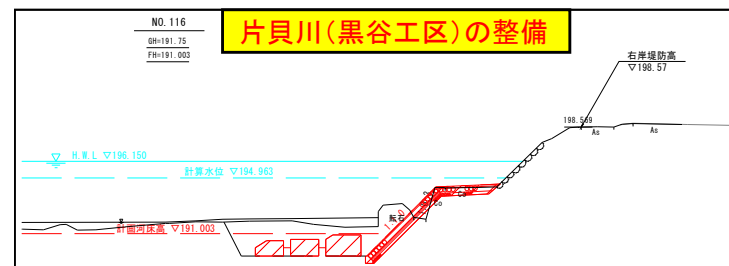
【対策概要】

片貝川水系片貝川は、全国屈指の急流荒廃河川であり、昭和44年の集中豪雨による出水では、甚大な被害が発生した。このため、平成14年度から河川改修による浸水被害の解消を図っている。

【事業内容】

事業期間：平成14年～

内 容：計画延長3,100m（河床掘削、堤防整備（護岸工）、橋梁架替、用地補償）



(様式:取組事例)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	河川改修(堤防整備 護岸工)		
事業・施策の名称	河川改修(堤防整備 護岸工)		
実施場所	布施川流域(田家～東布施地区)		

【対策概要】

片貝川水系布施川は、平成10年8月13日の集中豪雨による洪水で護岸が欠損する被害が発生した。これまでに片貝川との合流点から北陸自動車道下流までの整備を進めてきており、引き続き上流に向けて布施川の整備を進め、浸水被害の解消を図る。

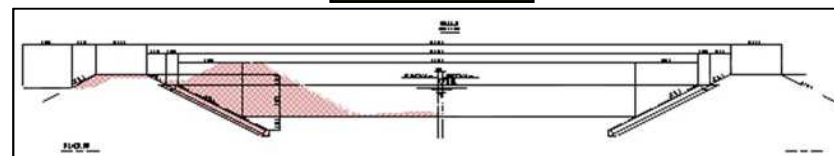
【事業内容】

事業期間：昭和36年～

内 容：計画延長5,454m（河床掘削、堤防整備（護岸工）、橋梁架替、用地補償）



布施川の整備 川幅W=45m⇒60m



護岸の被災状況 (H10.7.11)



(様式:取組事例)

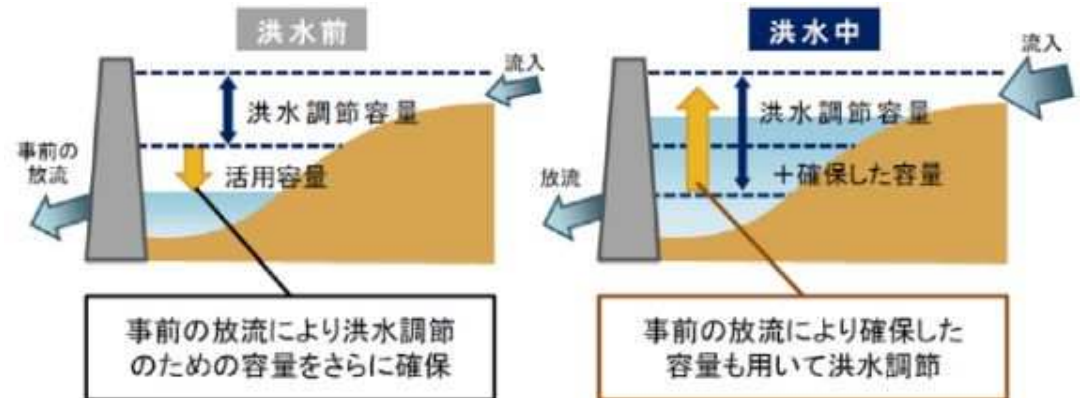
区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	布施川ダムにおける事前放流(実施)		
事業・施策の名称	布施川ダムにおける事前放流(実施)		
実施場所	黒部市 布施川ダム		

【対策概要】

布施川ダムにおける事前放流等の実施等



緊急時において既存ダムの利水容量を洪水調節に最大限活用し、ダム下流の氾濫被害の軽減及び避難時間をかせぐ



布施川ダムは、片貝川水系布施川の黒部市福平地先に、洪水調節・既得取水の安定化及び河川環境の保全・消流雪用水の確保を目的とする多目的ダムとして平成4年に完成しました。

目的	F,N,Es	ダム型式	ロックフィルダム
集水面積	13.0km ²	湛水面積	0.10km ²
ダム高	58.5m	総貯水容量	1,350千m ³

(様式:取組事例)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	砂防関係施設の整備		
事業・施策の名称	砂防関係事業		
実施場所	片貝川・布施川流域		

【対策概要】
土砂災害から暮らしを守る砂防関係施設を整備します。

土石流災害を防ぐ

砂防事業



・砂防堰堤 等

がけ崩れを防ぐ

急傾斜地崩壊対策事業



・擁壁工 等

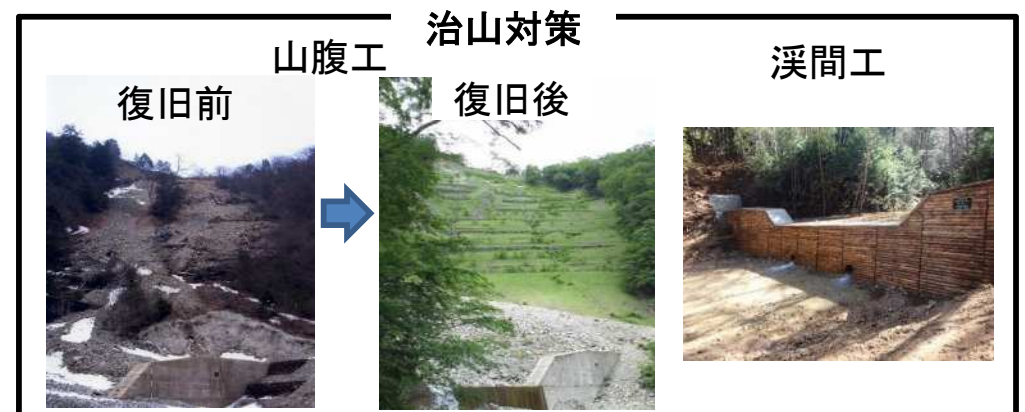


(様式:取組事例)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山森林管理署
メニュー名	森林整備・治山対策		
事業・施策の名称	森林整備・治山対策(間伐 治山工)国有林内		
実施場所	片貝川・布施川流域		

【対策概要】

森林の有する水源涵養機能や土砂流出・崩壊防止機能の向上を図り、流域治水対策を推進します。
 このため、間伐等の森林整備を適時適切に実施するとともに、山地災害等により機能が低下した
 荒廃地・荒廃森林については機動的・計画的に治山対策を実施します。

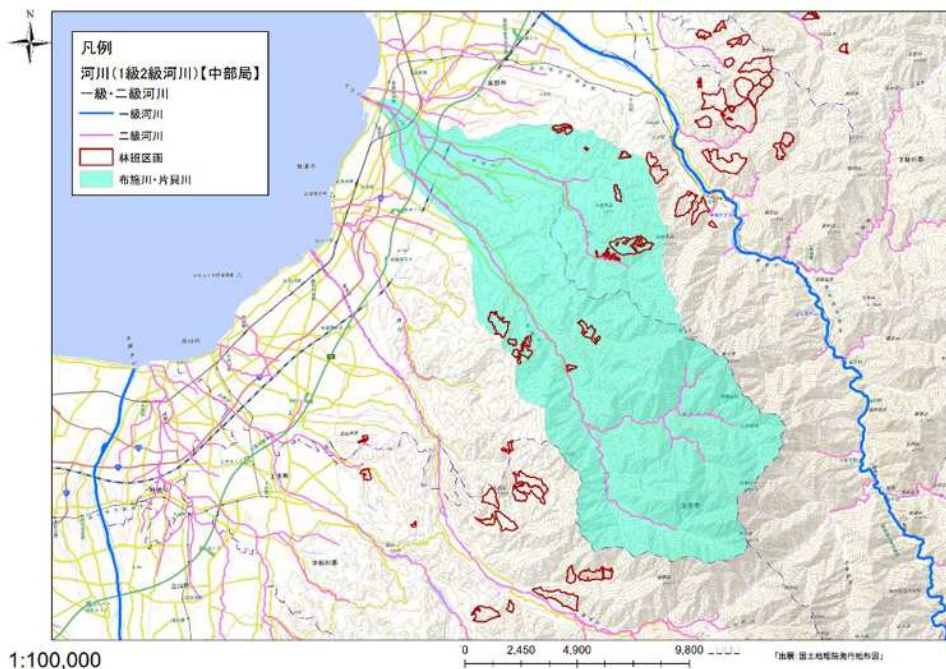


(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山水源林整備事務所
メニュー名	森林整備		
事業・施策の名称	森林整備(除間伐等)民有林保安林内		
実施場所	片貝川・布施川流域		

【対策概要】

- ・ 除間伐等の森林整備を実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・ 水源林造成事業地は、片貝川流域に11箇所（森林面積 約200ha）があり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施します。



水源林の整備



針広混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



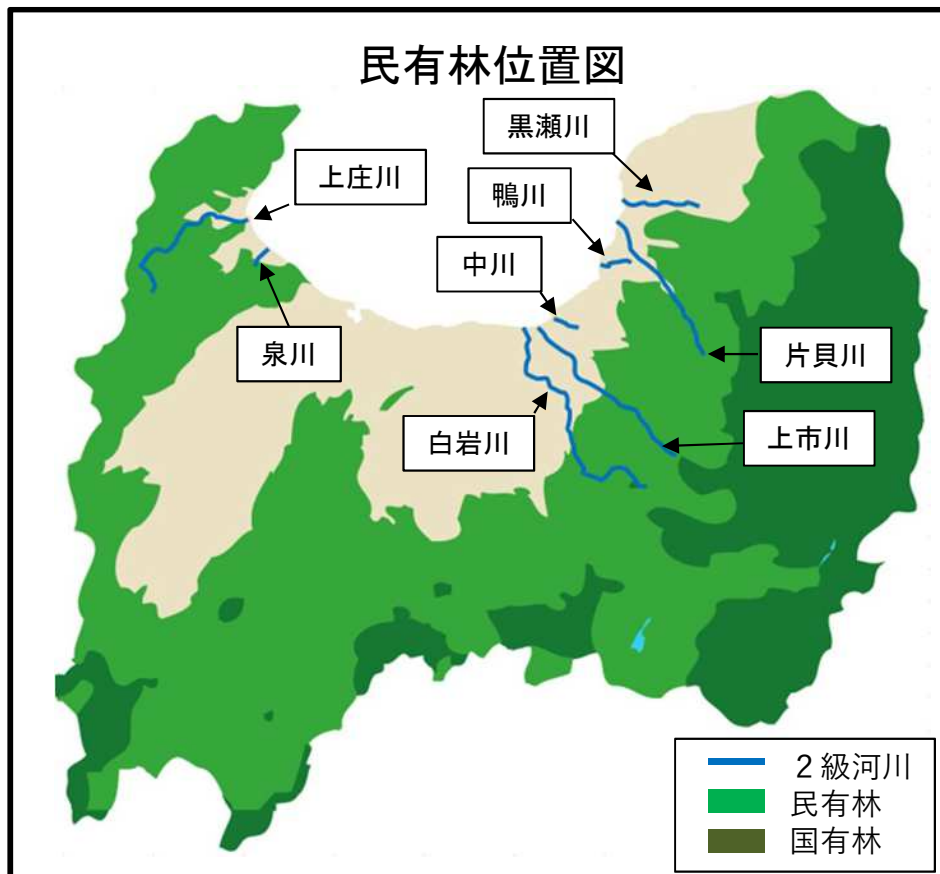
間伐実施後

(様式:取組事例)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	森林整備・治山対策		
事業・施策の名称	森林整備・治山対策(間伐 治山工)民有林内		
実施場所	片貝川・布施川流域		

【対策概要】

山地災害から住民の生命や財産を守るため、気象等が起因の山地災害により機能が低下した森林や溪流を対象に森林整備（間伐等）や治山施設の設置を併せて実施することにより、森林等の機能回復を図る。



(様式:取組事例)

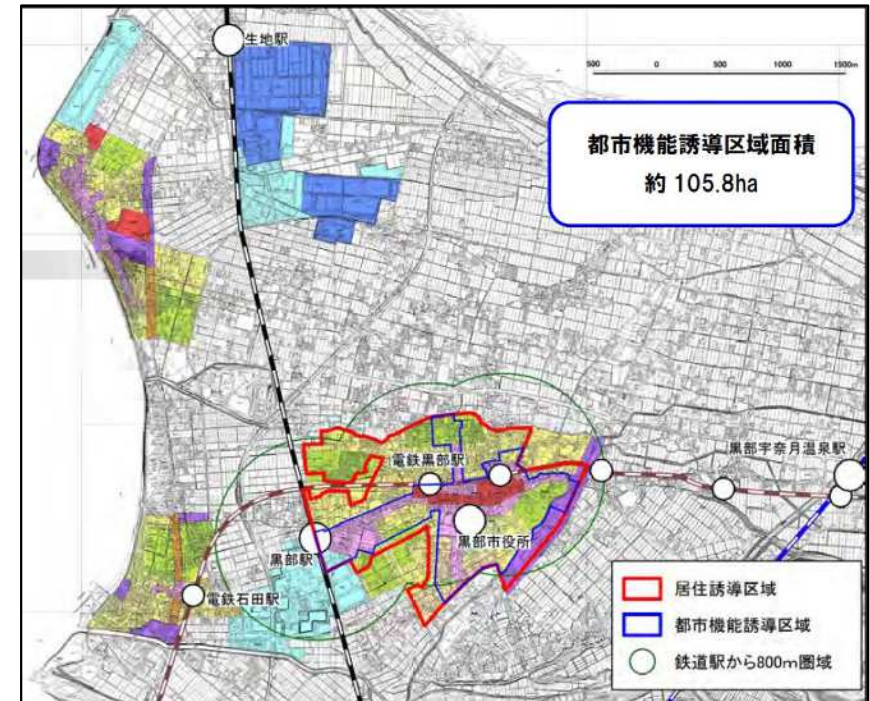
区分	被害対象を減少させるための対策	実施機関	魚津市、黒部市
メニュー名	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組(防災指針策定など)		
事業・施策の名称	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組(防災指針策定など)		
実施場所	片貝川流域(支川も含む)		

【対策概要】

「安全なまちづくり」に向け、立地適正化計画への防災指針の記載と取組みなどを行う



魚津市 立地適正化計画より



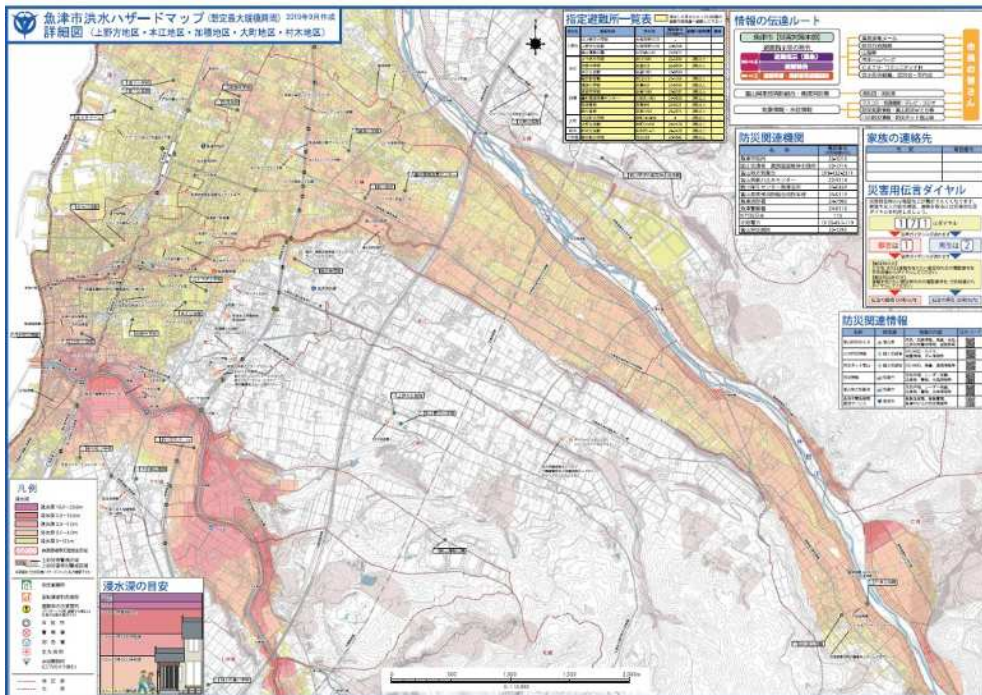
黒部市 立地適正化計画より

(様式: 取組事例)

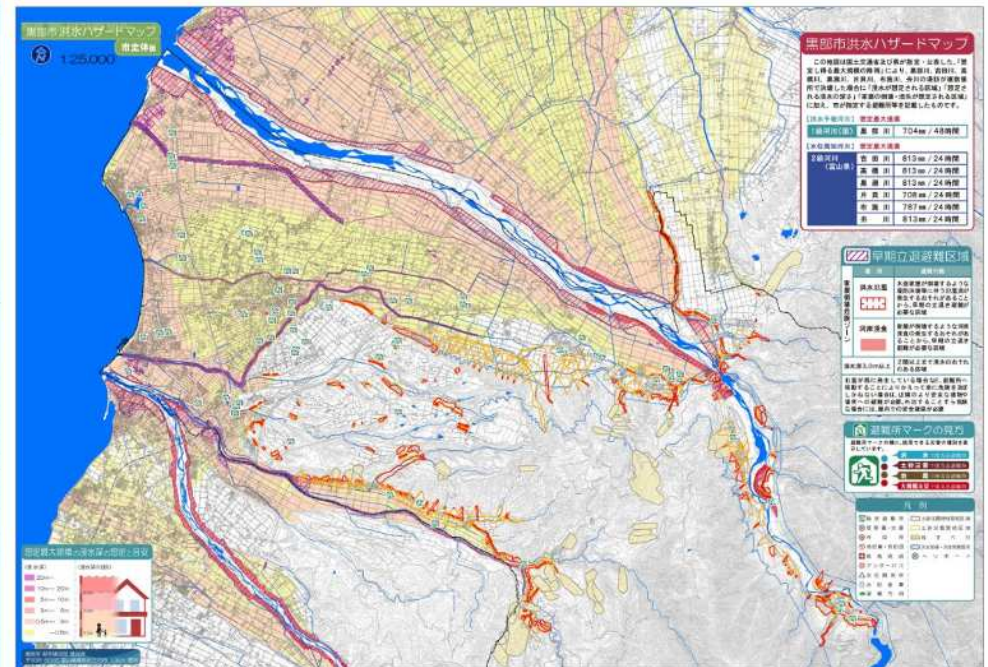
区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、魚津市、黒部市
メニュー名	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
事業・施策の名称	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
実施場所	片貝川流域(支川も含む)		

令和元年6月14日に、県内全ての水位周知河川(41河川)について、想定しうる最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図の公表が完了しました。

それに基づき、増水し、堤防からあふれたり、堤防が壊れたりした場合の浸水情報や、避難に関する情報をわかりやすく提供するために、「洪水ハザードマップ」を作成しています。



魚津市洪水ハザードマップ(想定最大規模)



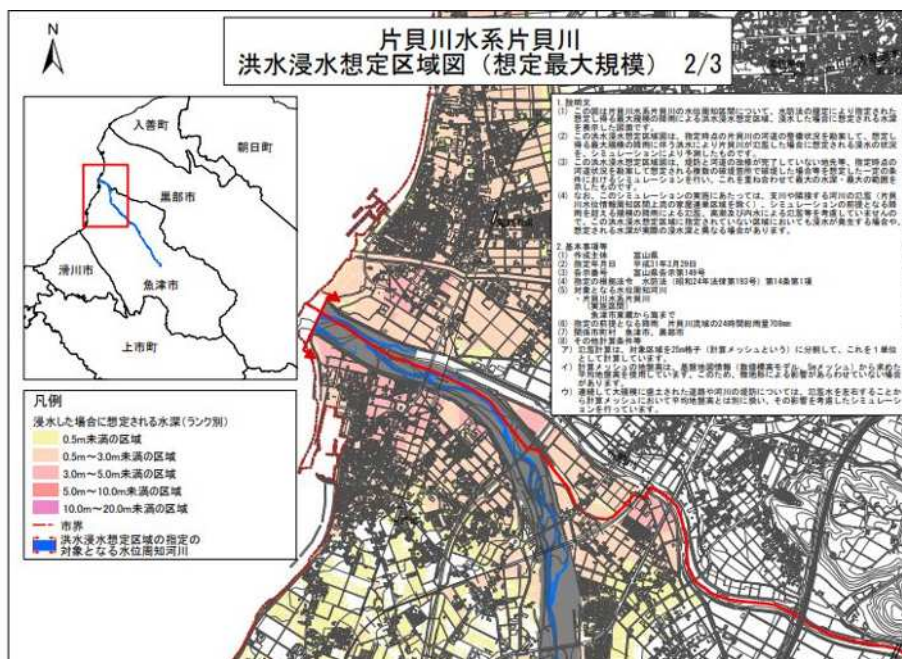
黒部市洪水ハザードマップ(想定最大規模)

(様式: 取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
実施機関	富山県、魚津市、黒部市
メニュー名	避難のためのハザード情報の整備
事業・施策の名称	洪水浸水想定区域図の作成
実施場所	片貝川支流の県管理河川

令和3年改正水防法に基づき、人家等防護対象が存する全ての河川について、浸水想定区域図の作成が義務付けられました。片貝川支流の県管理河川についても、令和6年度末を目標に洪水浸水想定区域図を作成することを目標に取り組んでいます。

【取組実績】令和4年3月～ 対象河川の選定・解析手法の検討を実施



参考例: 片貝川(本川)(水位周知河川)
洪水浸水想定図(想定最大規模)



片貝川支流の河川 (例: 田物川)

(様式: 取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県
メニュー名	水位計・監視カメラの活用		
事業・施策の名称	河川状況等ライブカメラ情報		
実施場所	県管理の水位周知河川の水位観測所等		

洪水時における住民の自主避難や市町村長の避難指示等の判断を支援するため、河川監視カメラの画像や県管理の水位周知河川等の水位状況をインターネットを通じて一般公開しているが、R5年3月に危機管理型水位計のリアルタイムデータも同HPで閲覧できるように改修した。

【実施概要】

- ・ 公開開始日:平成30年6月～ (R4.3月リニューアル、R5.3月改修)
- ・ 公開の内容:河川海岸カメラ画像情報(静止画:5分更新)、県管理河川の水位情報等
- ・ 公開HP :「富山県河川海岸カメラ・水位情報」 <http://kawa.pref.toyama.jp/camera>



河川監視カメラ設置状況



富山県河川海岸カメラ・水位情報

地域別河川状況表 地域別カメラ画像一覧

現況水位表 **危機管理型水位表**

全域 新川土木 入善土木 高岡土木 立山土木 高岡土木

取得日時: 2023/04/14 16:30

河川名	観測所名	危機管理型水位 (堤防天端からの高さ)	観測開始 水位	危険水位	氾濫開始 水位
角川	月見橋	-3.31m	-2.59m	0.00m	0.00m
坊田川	坊田川	-1.21m	-0.80m	0.00m	0.00m
大座川	大座川	-1.52m	-1.22m	0.00m	0.00m
小川寺川	小川寺川 蛇田	-3.79m	-2.69m	0.00m	0.00m
入川	入川 農野	-2.05m	-1.60m	0.00m	0.00m
中川放水路	中川放水路 柳原	-5.3m	-3.78m	0.00m	0.00m

取得日時: 2023/04/14 16:30

河川名	観測所名	危機管理型水位 (堤防天端からの高さ)	観測開始 水位	危険水位	氾濫開始 水位
神谷川	神谷川	-2.24m	-1.70m	0.00m	0.00m
寺川	寺川	-1.8m	-1.13m	0.00m	0.00m
平曹川 下観野	平曹川	-1.32m	0.00m	0.00m	0.00m

R5.3月改修で閲覧可能

県HP「富山県河川海岸カメラ・水位情報」

(様式: 取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、魚津市、黒部市
メニュー名	要配慮者利用施設避難確保計画の作成及び支援		
事業・施策の名称	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進		
実施場所	(対象: 市町村地域防災計画で指定された要配慮者利用施設)		

高齢者福祉施設等の要配慮者利用施設における水害時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、市町村が開催する施設管理者向け講習会への講師派遣等により、避難確保計画の作成や避難訓練の実施を支援するもの。

【取組実績】

- ・ 令和元年度：南砺市、入善町、黒部市にて講習会
- ・ 令和2年度：魚津市にて講習会
- ・ 令和3年度：富山市にて講習会
- ・ 令和4年度：富山市にて講習会
- ・ 県内の要配慮者利用施設1,693施設中1,417施設（83.7%）で計画を作成済み（R5.9.30時点）



講習会の様子 R4 富山市

様式 1

4. 取組体制

【取組体制】

実施主体	役割	担当部署	担当職員(氏名)
富山県	支援	防災課	佐藤 太郎
魚津市	実施	福祉課	田中 花子
黒部市	実施	福祉課	鈴木 一郎

様式 2

4. 取組体制

【取組体制】

実施主体	役割	担当部署	担当職員(氏名)
富山県	支援	防災課	佐藤 太郎
魚津市	実施	福祉課	田中 花子
黒部市	実施	福祉課	鈴木 一郎

簡易な計画ひな型 (国交省)

(様式:取組事例)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	魚津市、住民
メニュー名	避難訓練への住民参加促進及び住民参加		
事業・施策の名称	自主防災組織による避難訓練の実施		
実施場所	地区自主防災組織(5地区)		

自主防災組織の結成以来、あらゆる災害を想定した訓練を実施してきた中、令和5年度は河川の氾濫水位に達し、避難勧告が発令されたことを想定した避難所開設及び住民避難訓練を実施し、さらなる防災力の向上を図るもの。

【取組実績】

- ・ 実施地区：西布施地区、片貝地区、加積地区、経田地区、天神地区、魚津市防災士連絡協議会
- ・ 実施日：令和5年9月24日（日）
- ・ 場 所：西布施公民館、片貝コミュニティセンター、魚津市立東部中学校、経田小学校、天神公民館
- ・ 内 容：避難所開設準備訓練、住民避難訓練、炊き出し訓練、防災講座、防災体験



西布施地区訓練状況

(様式:取組事例)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	黒部市、住民
メニュー名	避難訓練への住民参加促進及び住民参加		
事業・施策の名称	自主防災組織による避難訓練の実施		
実施場所	地区自主防災組織		

自主防災組織の結成以来、様々な災害に備えた訓練を実施してきた中、避難指示が発令された場合の避難所開設及び住民避難訓練を実施するとともに、AEDの使い方や搬送訓練等の救助に関する訓練も実施し、防災力の向上を図った。

【取組実績】

- ・ 実施地区：東布施自主防災連絡協議会
- ・ 実施日：令和5年11月12日（日）
- ・ 場 所：東布施公民館
- ・ 内 容：避難所開設準備訓練、住民避難訓練、炊き出し訓練、防災講座



(様式:取組事例)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	黒部市、住民
メニュー名	避難訓練への住民参加促進及び住民参加		
事業・施策の名称	自主防災組織によるマイタイムライン訓練の実施		
実施場所	地区自主防災組織		

自主防災組織の結成以来、様々な災害に備えた訓練を実施してきた中、令和5年度では水害時の避難行動に焦点を当て、研修を通じて確認・学習を行い、災害対応力の向上を目指したものの。

【取組実績】

- ・ 実施地区：石田自主防災連合会
- ・ 実施日：令和5年11月26日（日）
- ・ 場 所：石田公民館
- ・ 内 容：マイタイムライン作成訓練

